

# 小豆に対する健花試験



甘彩六花株式会社

## <試験概要>

- 試験場所 北海道鹿追町
- 品種 きたろまん
- 播種日 2017年5月26日
- 収穫日 2017年10月20日
- 散布回数 500倍希釈で2回
- 散布コスト 1反1回当り、原液を200ml(460円)使用×2回散布 1反当りのコスト：920円

## <試験結果>

各区より10株を収穫し、莢数および重量を測定した。

	対照区	試験区	増減率(%)
莢数	351	513	146.2
重量(g)	330	585	177.3
製品重量(g)	329	583	177.2
莢/株	14.0	21.4	152.9
重量(g)/株	13.2	24.4	184.1

農家さんも驚愕!!

莢数1.46倍、  
重量1.77倍に増加!  
株あたりの収量1.84倍!

## 健花試験写真



対照区

莢数 351  
重量 330g



試験区

莢数 513  
重量 585g

## <まとめ>

- 健花（スコヤカ）を2回散布した試験区では莢数1.46倍、重量では1.77倍に増加した。
- 株あたりの収穫重量は1.84倍と大幅に増加した。
- 健花（スコヤカ）の生殖成長作用により花数を増加させることで、莢数が増加し、さらに、豆の細胞分裂を促進したことにより、1粒あたりの比重が増加し、収量を大幅に増加させたと考えられる。